

平成27年11月20日

関係各位

常総市長 高杉 徹
(公印省略)

水損した公文書の修復に係る研修会について

この度の平成27年9月関東・東北豪雨による当市の水害に際しましては、多大なる御支援を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、今回の災害に伴って水損した当市の公文書につきまして、独立行政法人国立公文書館からその修復に関する技術的な指導を行っていただけることとなりました。同館は、東日本大震災の被災市町におきまして、被災公文書等支援事業として被災した公文書の修復に係る支援に尽力され、今回、当市の水損した公文書に関しましても支援をいただいているところです。

つきましては、同館職員の指導による水損した公文書の修復に関しまして、公文書を担当される方又は古文書等の文化財を担当される方に御経験いただきたく、下記のとおりその研修会を計画いたしましたので、御案内申し上げます。

記

- 1 期 日 平成27年12月7日(月)、8日(火)、14日(月)、15日(火)
- 2 時 間 各日とも午前9時から午後4時まで
- 3 場 所 常総市役所第一分庁舎(別図参照)
- 4 内 容 前半の2日間のいずれか1日と後半の2日間のいずれか1日に御参加いただけますと、一連の修復作業を経験していただくことができます。
 - (1) 前半の7日及び8日の両日は、いずれも水損した公文書の洗浄、乾燥等の作業
 - (2) 後半の14日及び15日の両日は、いずれも乾燥させた公文書の修復、綴じ等の作業
- 5 申込み 参加の申込みは不要です。研修会の日程内容に応じて、御都合のよい日に御参加ください。

6 その他

(1) 服装につきましては、公文書の修復に係る作業を実際に行っていただくこととなりますので、作業しやすい服装でお越しください。また、マスク、ゴム手袋等につきましては、十分な量を用意しておりますが、必要に応じて防塵対策（眼鏡又はゴーグル、使い捨てのガウン又はエプロン、ヘアキャップ等）を御準備いただくほか、昼食につきましても各自で御用意くださいますようお願いいたします。

(2) 東日本大震災における被災公文書等支援事業につきまして、国立公文書館のホームページで紹介されていますので、次のアドレスを御参照ください。

（検索ワード：国立公文書館 東日本大震災復興支援）

<http://www.archives.go.jp/about/activity/reconstruction/>

また、同館に設置された被災公文書等救援チームにつきまして、次のアドレスを御参照ください。（検索ワード：被災公文書等救援チーム）

<http://www.archives.go.jp/about/activity/kyuuen.html>

(3) 本研修会とは別に、筑波大学知的コミュニティ基盤研究センター、茨城文化財・歴史資料救済・保全ネットワーク（略称 茨城史料ネット）等の研究機関との共催によりまして、当市の水損した公文書に関する報告会を開催いたします。詳細につきましては、茨城史料ネットのホームページを御覧ください。

茨城史料ネット <http://ibarakishiryu.web.fc2.com/>

報告会開催日時 平成27年12月14日午後1時30分から

お問い合わせ

〒303-8501

常総市水海道諏訪町3222番地3

常総市総務部総務課法制室 倉持 敏

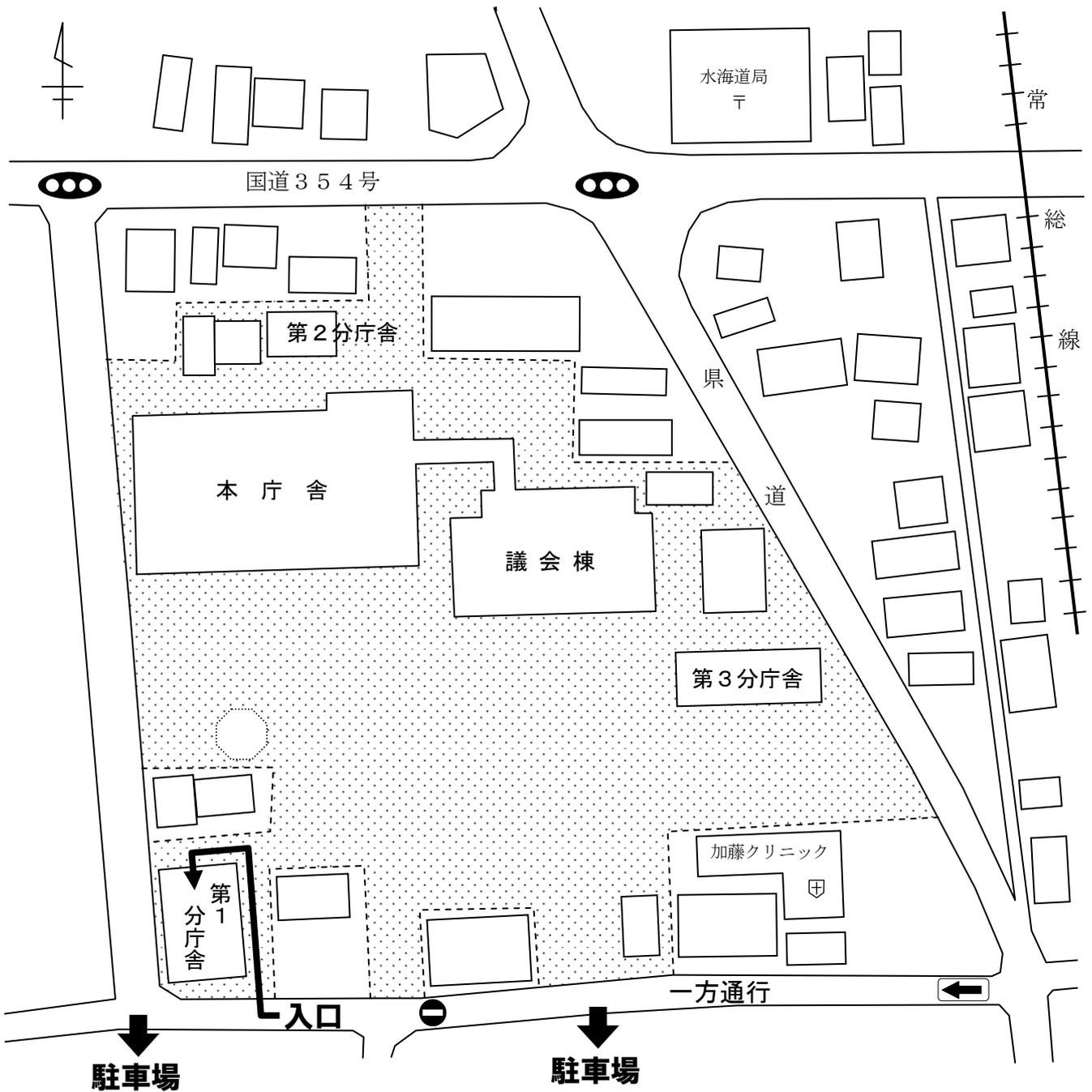
電話番号 0297-23-2904（直通）

ファクシミリ 0297-23-2162

電子メール hosei@city.joso.lg.jp

別図

常総市役所構内図



常 総 市 役 所

〒303-8501

茨城県常総市水海道諏訪町3222番地の3

TEL 0297-23-2111 (代表)

URL www.city.joso.lg.jp

E-mail info@city.joso.lg.jp

